

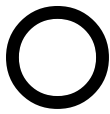
サヨリ（東京湾）



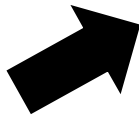
- ・ 主に機船船びき網（2 そうびき）により冬～春に漁獲される。
- ・ 寿命は約2年で、最大で全長40cm程度に成長する。
- ・ 産卵期は春季で、着生している海藻類や流れ藻に産卵する。

資源評価

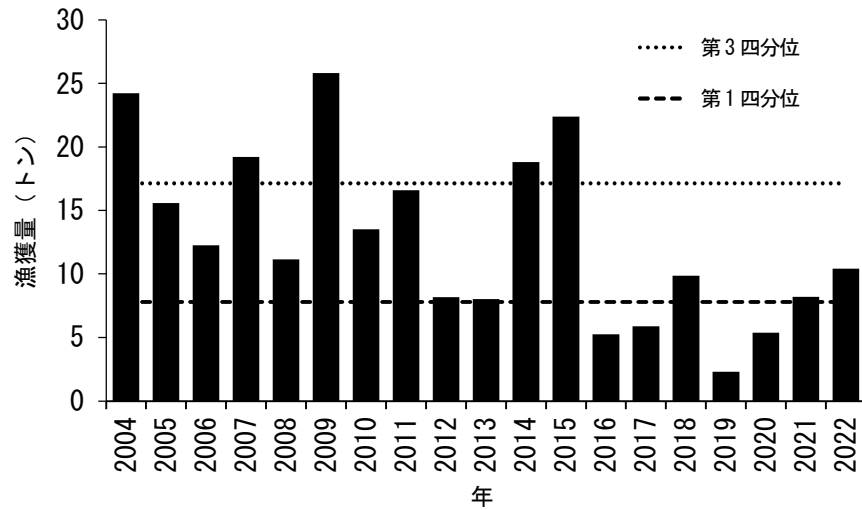
水準：中位



動向：増加



漁獲量



東京湾の主要3漁協におけるサヨリ漁獲量 (千葉県調べ、年は漁期年：11月～翌10月)

東京湾の主要3漁協におけるサヨリ漁獲量は年変動が大きく、2009年に26トンを記録したが、その後増減を繰り返し、2016年以降は低水準で推移した。2022年は10トンとなった。

注) 資源水準は、原則過去20年以上の評価指標値（漁獲量）から4分位により評価した。
資源動向は、最近5年間の評価指標の近似式から年間5%以上の増減の有無により判断した。

資源評価の判断

- ・ 資源水準及び動向は、東京湾の主要3漁協における2004年以降の漁獲量で判断した。
- ・ 2022年の資源水準は中位、最近5年間の資源動向は増加傾向にある。

資源管理の取り組み

- ・ 機船船びき網漁業（さより船びき網漁業）の許可の制限措置及び条件により、操業期間、漁具の制限など、公的な資源管理が行われている。